

(10) 対年ら 象標の 基準検 準価討 地格 の等 前か	- 1 対象基準地の検討 継続 新規 前年標準価格 620,000 円 / m <sup>2</sup> - 2 基準地が共通地点 (代表標準地等と同一地点) である場合の検討 代表標準地 標準地 標準地番号 - 公示価格 円 / m <sup>2</sup>				価 格 変 動 状 況 要 因 の	( 一般的 要 因 )  ( 地 域 要 因 )  ( 個別的 要 因 )	当区の土地取引数は増加、取引価格は上昇傾向。金利動向、通商動向 に不透明感はあるが、土地需要は根強く地価は上昇傾向が続く。  戸建住宅、アパート等が建ち並ぶ既成の住宅地域。地域要因に特に変 化はない。丸ノ内線支線の利便性向上で需要は堅調、地価は上昇。  個別的要因に変動はない。	
	変動率	年間	+8.1 %	半年間				%